

第1日目:2013年11月13日(水)

第60回海岸工学講演会スケジュール[場所:九州大学医学部百年講堂・小講堂・同窓会館]

第1会場(百年講堂, 大ホール)		第2会場(百年講堂, 中ホール1)		第3会場(百年講堂, 中ホール2)		第4会場(百年講堂, 中ホール3)		第5会場(小講堂)		
9:00-9:15 開会式(山城賢) 佐藤委員長										
9:20-10:20	1-R1-1	山城賢	1-R2-1	鯉淵幸生	1-R3-1	諏訪義雄	1-R4-1	川崎浩司	1-R5-1	栗山善昭
	150	平面リーフ上の護岸越波量推定に関する実験的考察 ○平山克也, 川内清光, 宮里一郎, ほか	210	常磐沿岸域における底層環境・懸濁物動態に関する現地観測 ○八木宏, 杉松宏一, 西敬浩, ほか	252	軸対称2次元および領域3次元台風モデルによる2004年全台風の強度解析 吉野純, ○荒川悟, 嶋田進, ほか	1	動的アダプティブグリッド法を用いた有限体積法による津波計算モデル ○安田誠宏, 間瀬肇, 森信人, ほか	105	流れから波へのフィードバック機構がリップチャンネル形成に及ぼす影響 内山雄介, ○宮崎大, 甲斐田秀樹
	151	大船渡湾口津波防波堤の効果に及ぼす開口部3次元形状の影響について 中村孝幸, 山先達也, ○松葉陽治郎	211	福島第一原発からの放射性核種の初期分散に及ぼす沿岸ジェットとメソスケール渦の影響 内山雄介, ○山西琢文, 津旨大輔, ほか	253	非静力学領域気候モデルによる気候変動予測結果を用いた日本沿岸における高潮の将来変化予測 安田誠宏, ○片平成明, 森信人, ほか	2	非線形波動方程式系に基づく表面孤立波及び内部孤立波の数値解 ○山下啓, 柿沼太郎	106	セルオートマトン法を用いた3次元海浜変形予測モデル ○遠藤将利, 小林昭男, 宇多高明, ほか
152	海岸道路に併設された船揚場斜路における越波が通行車両に及ぼす影響について ○越智聖志, 木村克俊, 平野夕焼, ほか	212	高解像度海洋モデルによる大阪湾・播磨灘における処理水分散シミュレーション 内山雄介, ○神吉亮佑, 中山昭彦	254	海面水温アンサンブル実験に基づく波浪の将来変化傾向とその不確実性評価 ○志村智也, 森信人, 安田誠宏, ほか	3	3次元移流方程式に対するHermite要素を用いた陽的有限要素法の開発 ○奥村弘	107	九十九里浜北部(飯岡漁港~片貝漁港)の地形変化の再現と長期予測 宇多高明, 野志仁, ○熊田貴之, ほか	
10:30-12:10	1-R1-2	関本恒浩	1-R2-2	内山雄介	1-R3-2	高木利光	1-R4-2	岡安章夫	1-R5-2	鈴木崇之
	153	傾斜護岸の複合被災に伴う消波性能変化の予測モデル ○太田隆夫, 松見吉晴, 吉木弘軌, ほか	213	閉鎖性内湾における海水交換の季節変化に関する考察 ○田中陽二	255	海面水位の季節変化を考慮した海面上昇リスクの全球分布 横木裕宗, ○中村円, 佐藤大作, ほか	4	SPS乱流モデル付き高精度粒子法による砕波下の乱流場の数値解析 後藤仁志, Khayyer Abbas, ○山本浩輔, ほか	108	砂面上および砂面終端風下の飛砂量に関する風洞実験 ○保坂幸一, 香取完和, 西受由裕, ほか
	154	防波護岸上に設置された防波柵による越波および波力の低減効果に関する研究 樺田真也, ○齋藤武久, 古路裕子, ほか	214	東京湾の現地乱流観測データに基づく鉛直混合スキームの基礎的検討 ○東博紀, 古市尚基, 牧秀明	256	鉄鋼スラグからの溶出物によるCO2海洋固定化能に関する研究 陸田秀実, ○鎌田正也, 奥田哲士, ほか	5	ブシネスクモデルを用いた最高波高分布の推定 ○加島寛章, 平山克也, 森信人, ほか	109	潮位による影響及び時間的異質性を考慮した汀線変動モデルの構築と将来予測 ○伴野雅之, 栗山善昭
	155	風作用下での越波量の出現頻度に関する実験的研究 ○山城賢, 改田将平, 知念卓, ほか	215	2010年と2011年の伊勢湾の水質と流動の再現計算と海水交換特性について ○千葉賢	257	西表島網取湾のサンゴ種別分布に及ぼす波浪および土砂輸送の影響 ○中瀬浩太, 村上智一, 河野裕美, ほか	6	オイラー表記に基づく自由表面単相流・多相流解析モデルの比較検討 川崎浩司, ○松野哲弥, 坂谷太基, ほか	110	3次元LBM数値移動床の開発と掃流粒子群の挙動シミュレーション ○賀露露, 岡島雅史, 喜岡渉, ほか
	156	越波特性を考慮した透水性二重護岸の最適断面選定法 ○長澤大次郎, 岸良安治, 高山知司, ほか	216	筑後川感潮域における浮遊物質の構成に関する研究 横山勝英, ○原良輔	258	マルチモデルアンサンブルによる伊勢湾水温の将来変化予測と気候変化外力の影響分析 ○鈴木靖, 佐藤嘉展, 本間基寛, ほか	7	高精度MPS法による直立護岸に作用する津波波圧の数値計算 ○井島聖也, 入部綱清, 中座栄三	111	地球温暖化に伴い砂浜海岸で想定される地形変化と底質粒径変化に関する検討 ○柳嶋慎一
157	連立壁護岸の波浪制御効果と平均水位上昇抑制効果に関する数値実験 山城賢, 吉田明德, ○原亮介, ほか	217	水俣湾における海水中懸濁態総水銀と浮遊懸濁物の粒度分布との関係について ○矢野真一郎, 久野彰大, 川瀬颯人, ほか	259	わが国沿岸の波エネルギー賦存量と平均波高, 平均周期の頻度分布 ○田中博通, 山梨温, 尾波智也	8	振動流場における粒状層内外の微細流動に関する実験的研究 ○岡田祐也, 重松孝昌, 中條壮大	112	粒子流LESによる振動流下シートフロー層の応力構造の検討 ○原田英治, 後藤仁志, 鶴田修己	
13:10-14:30	1-R1-3	水谷法美	1-R2-3	西田修三	1-R3-3	柿木哲哉	1-R4-3	森 信人	1-R5-3	武若 聡
	158	津波外力を受けて移動する物体の数値計算法の提案 細山田得三, ○田安正成, 犬飼直之, ほか	218	厄崎運河での優占二枚貝を活用した水中懸濁物除去手法の開発 山中亮一, 上月康則, ○沓掛安宏, ほか	260	津軽海峡の潮流エネルギーリソースに海流が与える影響 猿渡亜由未, 田嶋悠, ○斎藤樹, ほか	9	粒状層上の振動流によって誘起される乱流諸量に関する実験的研究 ○重松孝昌, 岡田祐也, 中條壮大	113	医療用X線CTを活用した波作用下における地形変化と底質密度の関係性の検討 ○山田文彦, 末長清也, 辻本剛三, ほか
	159	堤防を越流した津波による洗掘特性と人工堀の適用に関する研究 ○峯浦亮, 辻本剛三, 山田文彦	219	宍道湖西部における水環境の水底泥による評価 齊藤直, ○福間晴美, 桑原智之, ほか	261	波と流れを受ける直立型水車のエネルギー変換効率に関する研究 中村孝幸, ○阿部洋士, フィルマン・フセイン	10	ジェット下に生成される混入気泡群の酸素溶解ソースモデルの開発 ○新井田靖郎, 渡部靖憲	114	地盤の間隙水圧勾配を考慮した津波による土質侵食に関する研究 ○長坂陽介, 佐藤慎司
	160	LESIに基づく流体・構造物運動連成解析による津波被災橋初期運動の予測 ○中山昭彦, プリッカー・ジェレミー, 三木朋広	220	宮城県石巻市長湊浦における東日本大震災後の水質特性 ○秋津見将史, 寺田一美, 内田理, ほか	262	振動水柱型空気タービン式波力発電装置付きケーソンの発電効率に関する検討 有川太郎, ○窪田幸一郎, 下迫健一郎, ほか	11	砕波の三次元渦構造, フィンガー・ジェットの形成から飛沫の放出に至る渦力学的不安定 ○渡部靖憲, 泉典洋, 猿渡亜由未	115	東京湾羽田沖における泥質物の堆積分布特性を考慮した底泥輸送モデルの構築 ○中川康之, 瀧岡和夫, 八木宏, ほか
	161	橋梁上部構造に作用する津波波力のVOF法による数値解析的検討 ○四條利久磨, 青木圭一, 林秀和, ほか	221	十三湖におけるヤマトシジミ浮遊幼生の分布と汽水環境との関連 ○松根駿太郎, 梅田信, 田中仁, ほか	263	引張・圧縮型柔軟発電デバイスを用いた波浪エネルギー利用方法に関する研究 陸田秀実, ○森崎健一, 田中義和, ほか	12	VF型位相平均Primitive方程式による砕波帯・陸棚相互作用に関する研究 内山雄介, ○甲斐田秀樹, James C. McWilliams	116	着色砂調査と蛍光X線分析を併用した河口干潟での土砂移動調査 ○加藤茂, 岡田祐也, 光山英典, ほか
14:40-16:00	1-R1-4	木村克俊	1-R2-4	佐々木淳	1-R3-4	松山昌史	1-R4-4	後藤仁志	1-R5-4	加藤茂
	162	岸壁に設置した防護壁を越流する津波の圧力特性 ○小竹康夫, 松村章子, 荒木進歩	222	微生物燃料電池による有機泥性状変化と有機物分解の評価 ○長津義孝, TOUCH NARONG, 中下慎也, ほか	264	垂下弾性浮体ユニット型海洋エネルギー発電方式の発電特性 陸田秀実, ○東翔太, 渡邊隆太, ほか	13	ブシネスクモデルによる砕波帯内の波・流れ場の推定精度の向上に関する検討 ○宇野善之, 平山克也	117	大規模護岸背後の濁度と乱れ強度 ○片野明良, 久留島暢之, 永井栄, ほか
	163	漂流物対策として防衛工を配置した津波避難ビルに作用する津波波力に関する水理実験 ○伊藤一教, 羽角華奈子, 織田幸伸, ほか	223	大阪湾東部の二酸化炭素の放出・吸収量 ○藤井智康, 藤原建紀, 中山浩一郎	265	不規則波に対する振り子式波力発電装置(Wave Ruder)の性能評価 ○小林豪毅, 林昌奎, 丸山康樹	14	遡上波の力学的バランスと流れ構造 渡部靖憲, ○堀井正輝, 新井田靖郎	118	画像解析に基づく七里御浜井田海岸の汀線変化特性に関する研究 OVU THI LAN HUONG, 水谷法美
	164	陸上構造物に作用する津波持続波圧に関する水理学的考察 ○池谷毅, 秋山義信, 岩前伸幸	224	有明・八代海海域における海水温変動と底生生物群集の応答特性 ○園田吉弘, 滝川清, 川崎信司, ほか	266	航走波を利用したサーフポイントの形成 ○木村晃彦, 山下啓, 柿沼太郎	15	長・短周期合成波における遡上域の範囲に関する実験的研究 重山智成, ○内山孝平, 水口優	119	有脚式構造物の脚部局所洗掘に対する平面的特性とその対策工の効果 ○山野貴司, 藤原隆一, 野村浩二, ほか
	165	東北地方太平洋沖地震による小泉地区の津波被害分析 ○佐々木達生, 幸左賢二, 神宮司博志, ほか	225	化学組成および粒度分布に基づいた東京湾の底質分析 ○岡田知也, 大淵敬司, 古川恵太	267	災害時アクションカードを活用した学校の津波防災管理の高度化 ○中野晋, 粕淵義郎, 永田雄大, ほか	16	底質粒径による飽和・不飽和浸透流が波打ち帯の漂砂移動に及ぼす影響 宮武誠, ○阿部翔太, 木村克俊, ほか	120	水理模型実験によるクレスト型人工リーフの改良検討 宇多高明, 佐藤慎司, ○柴崎誠, ほか
16:10-17:50	1-R1-5	下迫健一郎	1-R2-5	上月康則	1-R3-5	今村文彦	1-R4-5	北野利一	1-R5-5	黒岩正光
	166	貯蔵タンクに対する津波被害の判定方法 ○菅付紘一, 原田隆典, 野中哲也, ほか	226	温暖化が東京湾・伊勢湾・大阪湾の貧酸素水塊に与える影響評価 ○濱田準哉, 鯉淵幸生	268	徳島県内の社会福祉施設の立地特性と津波防災対策の現状 ○金井純子, 中野晋, 粕淵義郎	17	非線形不規則波の水位・水面勾配の同時計測およびその結合確率分布に関する研究 泉宮尊司, 岡村拓昭, ○横川陽太郎	121	田子の浦港口部での航路埋没とポケット浚渫の効果 堀池昌生, 山口正高, ○伊東啓勝, ほか
	167	小泉大橋の津波被害再現解析 ○本橋英樹, 菅付紘一, 野中哲也, ほか	227	生物光学モデルを利用した濁ったサンゴ礁上の海色再現 ○作野裕司, 三宅拓馬	269	避難所生活者の収容可能人数からみた災害対応の転換を要する津波規模の推定 安田誠宏, 谷口翔太, ○清端祐哉, ほか	18	日本海沿岸での偶発波浪の設定に関する考察 平山克也, 永井栄, ○石本健治, ほか	122	抜海漁港周辺の漂砂特性への吹送流の影響 ○田畑真一, 川口勉, 山上佳範, ほか
	168	異なる造波方法により発生させた2種類の擬似津波による析橋への作用波力特性 ○荒木進歩, 塚本裕太, 青木伸一	228	韓国竜院湾堆積底泥による還元的底質環境の形成 ○中岡孝行, 李寅鉄, 中下慎也, ほか	270	縄文時代早期の大阪湾とその周辺陸域における津波解析 ○鈴木進吾, 河田恵昭, 高橋智幸	19	波浪推算データベースの利活用に関する一考察 ○宇都宮好博, 松藤絵理子, 富田雄一郎, ほか	123	東日本大震災津波後の仙台海岸の海浜変形 ○三戸部佑太, Vo Cong, Hoang, M.B. Adityawan, ほか
	169	沿岸部排水機場の津波減災対策の検討 ○中矢哲郎, 桐博英, 丹治肇	229	有明海奥部底質における吸着態NH4+の季節変化とその影響因子 ○郡山益美, 荒木啓輔, 伊藤祐二, ほか	271	極値統計法に基づく極低頻度までを対象とした津波リスクマップの基礎的研究 ○信岡尚道, 鍋谷泰紀, 住岡直樹, ほか	20	56年間の推算資料に基づく伊勢湾における確率高潮偏差と確率波高の比較 ○畑田佳男, 猪野 恭平	124	東日本大震災津波後の河口砂州河道内侵入現象 Mohammad Bagus Adityawan, 盧敏, ○Vo Cong
170	津波避難ビル内部の空間形状に着目した作用波力に関する実験的考察 ○青木悟, チャトラマナワセカラ, 水谷法美, ほか	230	干潟堆積物における脱空・アナモックス速度に影響を及ぼす要因 ○篠崎知美, 梅田悠輔, 村上和男, ほか	272	高潮災害時の広域避難実現に向けた住民意識啓発に関する研究 ○児玉真, 片田敏孝, 桑沢敬行, ほか	21	東シナ海における波高の極値の再評価 ○野中浩一, 山口正隆, 畑田佳男, ほか	125	高津川河口の砂州変形と航路埋塞の数値シミュレーション ○小野信幸, 黒木敬司, 石本 健治, ほか	

第2日目:2013年11月14日(木)

第60回海岸工学講演会スケジュール [場所:九州大学医学部百年講堂・小講堂・同窓会館]

Table with 6 main columns for sessions (1st to 5th) and a final column for reference. Each session column contains a grid of lecture titles, authors, and times. The table is organized by time slots (9:00-10:20, 10:30-12:10, 13:10-14:30, 14:40-16:00, 16:10-17:30) and session numbers (2-R1-1 to 2-R6-5).

第1会場(百年講堂, 大ホール)		第2会場(百年講堂, 中ホール1)		第3会場(百年講堂, 中ホール2)		第4会場(百年講堂, 中ホール3)		第5会場(小講堂)	
9:00-10:20	3-R1-1 中野 晋	3-R2-1 猿渡亜由未	3-R3-1 二瓶泰雄	3-R4-1 津田宗男	3-R5-1 村上啓介				
	192 防波堤港内側マウンド被覆材の津波越流に対する安定性照査方法の提案 ○三井順, 松本朗, 半沢稔, ほか	75 リアルタイム津波波形データを活用した津波減衰予測手法の開発と検証 ○本間基寛, 林健次, 松藤絵理子, ほか	294 海底の土砂輸送に関する基礎的実験:粒子と流体の同時計測 ○東良慶, 田中裕介, 平石哲也	43 真山運河による津波減災効果に関する数値的検討 ○新美達也, 川崎浩司, 馬淵幸雄, ほか	147 岩手県陸前高田市の高田松原の砂浜再生計画の検討 宇多高明, ○星上幸良, 酒井和也, ほか				
	193 ニューマテックケーソン係船装置による船体係留に関する実験的研究 吉田明徳, ○松尾雄太, 山城賢	76 松島湾の島嶼部による津波減勢と防潮堤の効果に関する水理模型実験 ○山崎宗広, 高橋暁	295 任意の流速・浸水深を有する津波氾濫流の再現実験手法 ○太田一行, 木原直人, 佐藤隆宏, ほか	44 東北地方太平洋沖地震津波の痕跡値を用いた津波解析のばらつき評価 ○栗田哲史, 松山昌史, 内野大介	148 Tuvalu Fongafale島西岸における礫養浜計画の検討 宇多高明, 大中晋, 芹沢真澄, ○泉正寿, ほか				
	194 浸透流に着目したケーソン式混成防波堤の安定性に水理模型実験 ○笠間清伸, 善功企, 春日井康夫	77 管水路線を対象とした津波による内水氾濫解析 ○高島知行, 本田隆英, 織田幸伸, ほか	296 赤潮のモニタリングシステムに対する漂流パイと無線センサネットワークの適用 ○芝田 浩, 三宅 央朗, 浜崎 淳, ほか	45 三河湾に発生する'想定外'高潮とその発生機構 ○村上智一, 吉野純, 深尾宏矩, ほか	149 漂砂系内の土砂移動の観測方法に関する研究 ○武若聡, 安勝鉉				
	195 越流した津波の引波時における岸壁の安定性に関する研究 有川太郎, ○佐藤昌治	78 東日本大震災における建物被害データと数値解析の統合による津波被害関数 ○林里美, 成田裕也, 越村俊一	297 静的・動的情報を駆使した沿岸災害リスク可視化技術システムの開発 ○川崎浩司, 鈴木一輝	46 東京湾内千葉県側における2011年東北地方太平洋沖地震津波による高水位上昇機構 ○藤原誠司, 深谷雄司, 内山智香子, ほか	61 海岸丘と海岸林の複合作用が津波に及ぼす影響に関する研究 ○久保田徹, 仲座栄三, 稲垣賢人, ほか				
10:30-12:10	3-R1-2 斎藤武久	3-R2-2 小林智尚	3-R3-2 陸田秀実	3-R4-2 藤間功司	3-R5-2 五十里洋行				
	196 不連続変形法による浸透流を考慮した防波堤の安定性解析 ○川上司, 陳光奇, 春日井康夫, ほか	79 静岡県島田川における2009年台風18号による高潮遡上の実態 ○濱田雄大, 佐藤慎司, 田島芳満, ほか	92 黒潮縁流フロント域におけるサブメソスケール乱流の発生機構と混合効果 ○内山雄介, 石井翔太, 宮澤泰正	47 三河湾における高潮の特性に関する一考察 ○青木伸一, 乾智一	62 2011年東北地方太平洋沖地震津波による二次元・三次元を組み合わせた津波の伝播・氾濫の数値解析モデル ○William Pringle, 米山望				
	197 東北地方太平洋沖地震津波を対象とした護岸への作用外力と被災要因の分析 ○永澤豪, 田中仁	80 地下管路との水の流入出を考慮した津波氾濫モデルの構築 ○水橋光希, 田島芳満, 佐藤慎司, ほか	93 3次元非静水圧モデルによる来島海峡の渦流の数値解析 東平伸, 近藤徹, ○柴木秀之, ほか	48 八戸港における東北地方太平洋沖地震津波の再現計算 ○富田孝史, 丹羽竜也	63 市街地における実用的な津波氾濫解析手法の提案 ○今井健太郎, 今村文彦, 岩間俊二				
	198 GRS防潮堤の耐越流侵食性に関する実験的・理論的検討 ○二瓶泰雄, 縄野淳郎, 柳沢舞美, ほか	81 樹林帯と堤防の位置関係の違いが樹木破壊や津波減災効果に与える影響 ○飯村耕介, 田中規夫, 池田裕一	94 3種類のADCPを用いた万石浦水路における通過流量の定量化 ○寛茂穂, 伊藤進一, 橋田隆史, ほか	49 台風渦位ボーガスの改良による大阪湾地域における可能最大高潮の力学的評価 ○吉野純, 村上智一, 深尾宏矩, ほか	64 東北地方太平洋沖地震津波時における防波堤形状と被災の関係 内海博, ○西畑剛, 新明克洋, ほか				
	199 津波越流時の堤防周辺における流体運動の分析 ○三上貴仁, 松葉俊哉, 柴山知也	82 GPS波浪計を用いた南海トラフでの津波警報の過小評価の判定指標 ○門廻充侍, 高橋智幸, 林能成	95 琉球諸島周辺海域におけるサブメソスケール乱流混合による黒潮波及効果に関する研究 内山雄介, ○上平雄基, 御手洗哲司, ほか	50 ニューラルネットワークを用いたリアルタイム高潮予測における学習パラメータの感度分析に関する研究 ○金洙列, 塩崎信一, 松見吉晴, ほか	65 構造物前面の水理量を用いた津波波圧算定方法の構造物群への適用性 ○有光剛, 出口恭, 大江一也, ほか				
200 円柱群を用いた新たな消波工の開発に関する実験的研究 ○高田浩太郎, 重松孝昌, 加藤健司, ほか	83 津波による旧川位置での河道形成と戻り流れの排水機能 ○田中仁, Mohammad B. Adityawan, 有働恵子, ほか	96 海面極近傍における水平乱流拡散に関する研究 ○松崎孝孝, 藤田勇	51 最大クラスの津波に対する防波堤の津波減災効果について 小原恒平, 宮田正史, ○笹井剛, ほか	66 開口部を有する鉄筋コンクリート造建物に働く津波流体力に関する基礎実験 松富英夫, ○決得元基, 齋藤雅大					

13:10-14:30	3-R1-3 重松孝昌	3-R2-3 小笠原敏記	3-R3-3 岡田知也	3-R4-3 高橋智幸	3-R5-3 渡部靖憲
	201 新潟西海岸における整備中の二列潜堤の水理特性について 岸弘之, 田室正秋, ○山川一美, ほか	84 現地試験に基づく東北地方太平洋沖地震津波浸水域における黒松の特性と被害条件 ○松富英夫, 原田賢治, 星孟志, ほか	97 紀伊半島沿岸海域における台風通過に伴う海水温低下と海洋構造変化について 内山雄介, ○西井達也, 森信人, ほか	52 実測河川水位を用いた遡上津波の波速・流量・流速の推定 ○盧 敏, Mohammad Bagus Adityawan, 田中 仁	67 船舶の三次元挙動解析手法の開発と係留索張力による基礎的検証 米山望, ○田中豊
	202 高精度DEM-MPS法のための計算安定スキームの提案 ○鶴田修己, Khayyer Abbas, 後藤仁志	85 2012年16号台風を外力とした有明海における高潮の規模に関する検討 ○田辺智子, 山城賢, 島田剛気, ほか	98 有脚式離岸堤周りに生じた海浜流の現地観測 ○仁木将人, 杉本隆成	53 河川津波の特性把握に関する実験的検討 ○福島雅紀, 松浦達郎, 服部敦	68 大規模港湾防波堤周辺の津波挙動の数値解析:秋田港での津波伝播, 氾濫解析の例 山下隆男, 菊池務, ○駒口友章, ほか
	203 津波作用下における浮沈式大型津波シェルターの運動と流体力に関する研究 陸田秀実, ○藤井俊輔, 鎌田正也, ほか	86 水の圧縮性と地殻弾性を考慮した津波の分散関係解析:遠地津波予測の精度向上に向けて ○高川智博	99 青森県高瀬川河口域の浅瀬が塩水遡上に与える影響に関する三次元数値流動解析による研究 ○中村恭志, 石川忠晴	54 山体崩壊・海底地すべりに伴う津波を対象とする波源振幅予測式の適用性 ○文屋信太郎, 藤田尚毅, 松山昌史, ほか	69 漂流物挙動解析による津波漂流物衝突に関する確率論的評価手法 ○木原直人, 松山昌史, 藤井直樹
	204 津波防潮堤の評価および防潮盛土の耐侵食性の確保・向上 ○常田賢一, 竜田尚希, 鈴木啓祐, ほか	87 波源推定における津波痕跡高分布の依存性に関する検討 今井健太郎, ○堀内滋人, 今村文彦	100 東北太平洋沖地震津波後の大船渡湾の水質・底質の現状 村上明宏, 堺茂樹, ○高尾敏幸, ほか	55 底面流速解析法を用いた津波による構造物周りの三次元流れと局所洗掘解析 内田龍彦, ○福岡健二	70 海岸堤防の構造に依存した津波被害と数値モデルによる検証 Nguyen Xuan Dao, OM. B. Adityawan, 田中仁
14:40-16:20	3-R1-4 中村由行	3-R2-4 大山 巧	3-R3-4 河合弘泰	3-R4-4 越村俊一	3-R5-4 由比政年
	205 津波の越流に対するコンクリート平張り海岸堤防の粘り強い構造 ○加藤史訓, 嶋貝聡, 諏訪義雄	88 海洋レーダを利用したインバージョンに対するレーダ観測時間の影響 ○藤良太郎, 日向博文, 藤井智史, ほか	101 海洋レーダによって観測される表面流速の4次元変分法を用いたデータ同化 入江政安, ○藤井裕司, 岡田輝久, ほか	56 2003年十勝沖地震津波による釧路港周辺の流動・漂砂特性 山下俊彦, 猿渡亜由未, ○中山和紀, ほか	71 2011年東北津波による東京湾のノリ養殖被害に関する考察 佐々木淳, ○山本修司, R. U. A. Wiyono, ほか
	206 地形変化の影響を考慮した地盤解析手法の開発とその適用 ○中村友昭, 水谷法美	89 海底変位の計算方法が津波評価に与える影響~3次元海底地殻変動解析~ ○土屋悟, 佐藤嘉則, 松山昌史, ほか	102 4次元変分法による流速鉛直分布のデータ同化 入江政安, ○岡田輝久, 西田修三	57 東日本大震災津波による石巻海岸での海浜地形変化 ○Nguyen Xuan Dao, 田中仁, M. B. Adityawan, ほか	72 東北地方太平洋沖地震津波による岩手県沿岸における建物被害の特性 ○小笠原敏記, 古坂梢, 柳川竜一, ほか
	207 捨石マウンド・支持地盤の透水性の違いに着目した混成堤下の津波洗掘プロセス ○今瀬達也, 前田健一, 伊藤嘉, ほか	90 沖合津波観測データ同化システムの開発 ○対馬弘晃, 林豊, 前田憲二, ほか	103 海洋波浪結合モデルを用いた瀬戸内海の長短期物理環境場の再現 ○田中悠祐, 森信人, 二宮順一, ほか	58 東北地方太平洋沖地震津波による三陸内湾域の流動構造と底質環境変化の把握 ○西敬浩, 八木宏, 神山孝史, ほか	73 海岸樹木の津波耐力評価手法の高度化 今井健太郎, 原田賢治, ○川口誠史, ほか
	208 既設港湾・海岸構造物の維持管理の視点にもとづく安全率の確率評価手法 ○足立一美	91 内部ケルビン波の砕波による水平循環の発生機構解明 ○小窪一毅, 中山恵介, 新谷哲也, ほか	104 中緯度の気象解析に対するWRFのパフォーマンス解明-惑星境界層スキームと雲物理モデルの影響- 金洙列, ○松浦智典, 松見吉晴, ほか	59 津波堆積砂の光励起ルミネッセンス分析に基づく歴史津波の分析 ○西口幹人, 劉海江, 佐藤慎司, ほか	74 確率台風モデルと観測台風資料を組み合わせた高潮イベントアトリビューション- 八代海を対象とした最悪 ○中條壮大, 金洙列, 森信人, ほか
209 浜崖後退抑制工の波浪安定性についての水理模型実験および現地試験 ○渡辺国広, 関口陽高, 弘中淳市, ほか			60 自然磯浜海岸に計画される面的防護施設による越波量低減効果に関する水理模型実験 上島顕司, 南正治, ○西井康浩, ほか		

16:30-16:40 閉会式(川崎浩司) 岡安編集小委員長, 佐々木幹事長

国際セッション2日目(11月14日)実施 第6会場(同窓会館3階, 会議室(2))

2-R6-1	9:00-10:20 / Abbas Khayyer	2-R6-2	10:30-12:10 / Takahide Honda	2-R6-3	13:10-14:30 / Jeremy D. Bricker	2-R6-4	14:40-16:00 / Tracey H. Tom	2-R6-5	16:10-17:10 / Anawat Suppasri
1	A Study on Wave Directions Measured along a Coast ○Seunghyun An and Satoshi Takewaka	5	Tsunami Damage Probability Assessment of Buildings Using Remote Sensing Analysis and Numerical Modeling in Lima, Peru ○Bruno Adriano, Erick Mas, Shunichi Koshimura, et	10	Effect of Nearby Structures on Failure of the Utatsu Bridge During the 2011 Great East Japan ○Jeremy D. Bricker and Akihiko Nakayama	14	Fragility Analysis Based on Damage Data of the 2011 Great East Japan tsunami ○Anawat Suppasri, Kentaro Imai, Abdul Muhari, et	18	Basic Study on the Contribution of Tsunami Multi-layer Protection to Tsunami Evacuation and ○Erick Mas, Abdul Muhari, Bruno Adriano, et al.
2	An Enhanced Multiphase MPS Method for Simulation of Violent Sloshing Flows Characterized by Air ○Abbas Khayyer, Hitoshi Gotoh, Naoki Tsuruta, et	6	Application of Meteorological, Flow and Wave Coupled Model to Hindcast the Storm Surge in Nagasaki Coast during the Passage of 2012 Typhoon Saola ○D.P.C. Laknath, Kazunori Ito, Takahide Honda, et	11	Damage Analysis of Bridges in Rikuzentakata due to Tsunami ○Li Fu, Kenji Kosa, Tatsuo Sasaki, et al.	15	Signal Decomposition Technique to Improve Data-Driven Model Result for Sea Temperature Data ○Olyan Eka Mulia, Asano Toshiyuki and Pavel Tkalic	19	Evacuation Process During Tsunami Disaster at the Langkawi International Airport, Malaysia by DEM-based ○Abd Rahman Noorhazlina, Eiji Harada, Hitoshi Gotoh, et al.
3	Numerical Simulation of Tropical Cyclone Nargis by Using OSIS Model: Hind casting of historical cyclone as well as prediction of future storm surges ○Khander Masuma Tasnim, Koichiro Ohira and Tomoya Shibayama	7	Measuring the Fragility of Ships Based on Numerical Model of the 2011 East Japan Tsunami ○Abdul Muhari, Anawat Suppasri, Hitoshi Murakami,	12	Experimental study on tsunami hydraulic forces acting on a bridge structure ○Hartana and Keisuke Murakami	16	Estimation of Sea Level Rise due to Storm Surge and Global Warming in 2050 and 2080 along the Bangladesh Coast using Empirical Mode Decomposition and Extreme Value Method ○Han Soo Lee, Hendri, ABM Sertajur Rahman, et al.	20	Principal Component Analysis on Horizontal Acoustic Doppler Current Profilers Measurement ○Tuy Ngoc My Phan, John C. Wells, Yusuke Uchiyama, et al.
4	Resilience of Shallow Water Small Fishery Port Breakwaters during The 2011 Tohoku Tsunami ○Miguel Esteban, Takahito Mikami, Hiroshi Takagi,	8	Cross-shore Profile Changes of Shirakawa River Delta due to Extreme Events ○Lusia Manu, Hiroki Shiraishi, Hajime Shirouzu, et	13	Comparison between least squares and GLM regression for fragility functions: Example of the 2011 Japan Tsunami ○Ingrid Charvet, Ioanna Ioannou, Tiziana Rossetto,	17	Variation of Morphology and Vegetation Index along the Kochikali Coast, Southeastern Tip of Sundarban, ○Anwar Md. Shibly, Satoshi Takewaka		
		9	Performance of a Double-Water-Chamber Type Sea Wall for Long Wave Dissipations and Wave Energy ○Firman Husain, Takayuki Nakamura and Shintaro Kagimoto						